

第5号

発行責任者
幕張ベイタウン協議会
www.bt-machi.com

幕張ベイタウン
協議会

NEWS

「景観シンポ」に活発意見 美しい街並み、住民参加で維持を

市、ベイタウンの「景観形成推進地区」指定も



ベイタウンの美しい景観をどのように維持するかを考える「景観シンポジウム」が2013年9月2日、ベイタウンコアで開かれ、約100名が参加しました。県企業庁を中心に行われてきた、ベイタウンの街づくりが終息する中、クオリティの高い街並みを守るため、市がベイタウンを「景観形成推進地区」に指定する動きもあります。シンポでも、住民が行政や開発者と一体になって、街づくりに参加する大切さを指摘する声が相次ぎました。

シンポでは、環境設計研究所代表の金丸宜弘さんが「コトネイネーターを務め、パネリストとして、教育・子育てや言葉・スポーツ活動などに取り組み住民8名がベイタウンへの思いなどについて語りました。

金丸さんは、「街の主役は皆さん」と発言、街を守り育てるため、住民参加のあり方を議論す

べきと提言しました。

ベイタウンの成長を見守ってきた千葉大学名誉教授の北原理雄さんから「クオリティの高い街並みを維持していくには、行政だけの力では限りがある。住民が輪を広げ、楽しみながら、一緒に考えていくことが重要」とのまとめがありました。

景観形成推進地区への指定に関連し、昨年7月から県企業庁・千葉市と幕張ベイタウン協議会の景観委員会などとの間で勉強会が始まりました。

これまでベイタウンの景観ガイドラインを策定・推進してきた県も、県議会で日井正一議員（自民）の質問に答え、「ベイタウンの土地所有者として、今後とも景観の維持向上に協力する」意向を示しています。

Q & A

景観形成推進地区とは

ベイタウンへの指定を検討中の「景観形成推進地区」について千葉市都市計画課都市景観デザイン室に聞きました。

Q 景観形成推進地区とは？

A 千葉市は、魅力ある景観の形成を推進するため、「千葉市景観計画」を定めています。その中で地域の特性を活かし、先導的な景観を形成する特定の地区を「景観形成推進地区」と位置付けています。その地区独自の景観形成に関する基準を設けることができ、地域の皆様の合意形成に基づいて、市が指定します。

すでに指定された地域として、「JR海浜幕張駅を中心とする「幕張新都心中心地区」があります（2012年10月指定）。

現在、指定に向けて地域住民と準備を進めている地区として、「JR千葉駅前大通りの「中央公園フロントコート沿道地区」が

あります。

Q 同地区に指定されると、住民の生活は？

A 同地区に指定されると、建築物の新築や修繕等を行うときに、地区の景観形成に関する基準に基づいて行為着手することになります。そうすると、皆様が目指す「まちの姿や環境がしなやかに、維持されていきます。基準に適合せず、勝手に建築物の新築や修繕等を行うと景観法の罰則が適用されることがあります。

Q ベイタウンが同地区に指定されるのは？

A 地域の皆様が目指す「まち」を造る方法の一つとして、景観形成推進地区への指定があります。まずは、目指す「まち」の姿を皆様が一緒に考えていくことが重要です。次に、その目指すまち並みや環境を造り、守るために必要な基準を作ることにあります。作成した方向性や基準について、地域の皆様の合意が形成された後、市が景観形成推進地区に指定することになります。

まち歩きで“新発見”いっぱい!

小・中学校から41人参加



ベイタウンを知って、好きになろう!、街のためになんかできるか考えよう!。打瀬に住む子どもたちが自分たちの街を巡るツアー、「ベイタウン子どもまち歩き」が2013年11月30日に開催されました。打瀬中や3小学校から41人の児童・生徒が参加。街を見つめなおす良い機会となりました。

倒的なパノラマビューに付き添いの大人たちもちよこ感動。

その後、①5・6.11番街を巡る「マンションコース」、②ヤンマー・エルドラードなどベイタウン商店街のお店を巡る「お店コース」、③第4公園(ヒルトップ公園)

・1丁目公園(親水公園)などを巡る「公園コース」の3コースに分かれて探検。子どもたちは説明してくれたお店の方々に、鋭い質問を連発しました。

各班には、各校の先生、大学関係者、区役所、協議会メンバーが同行しましたが、主役は子どもたち。大人たちは見守りに徹しました。

子どもたちには、たくさんの新発見があったようで、「マンションは、外からと中は全然違ったー」「こんな公園初めて知った」といった



まち歩きの後にはポスターも作成

声が相次ぎました。大人からは「中学生がリーダー役としてよくやってくれた」といった感想も。

2012年度に行った「まち探検」は、ベイタウン協議会が事務局として関わった、「ベイタウンマネジメント円卓会議」の取組みの中で実施しましたが、今回は、美浜区の地域活性化支援事業の支援を受ける形で立ちあげた「打瀬地区子ども円卓会議」の活動の一環として行いました。

まち歩きの後には、撮りためた写真を使ったフレゼン用のポスターを作成。1月上旬、コアに展示しますので、ぜひご覧くださいー

今年もよろしくお願ひします

ホームページに詳細情報

www.bt-machi.com

幕張ベイタウン協議会は、ベイタウンの住民、就業者、資産保有者の皆さんの意見を幅広く集め、まとめ、千葉県、千葉市、住宅事業者などに伝える組織として、2011年6月に誕生しました。ホームページに詳しい情報を掲載しています。また、皆さんのご意見をお待ちしています。ご意見はbt-machi@yahoogroups.jpまで。

美浜区魅力発見ウォーキング

2月22日(土)開催

美浜区の魅力を発見する「美浜区魅力発見ウォーキング」が2月22日(土)に開催されます。昨年11月の「ベイタウン子どもまち歩き」で作ったポスターや、アンケート結果を参考に、ベイタウン内を中心としたウォーキングコースを設定します。ベイタウン住民の方を中心に約30人を募集します。奮って参加ください。

ウォーキングの後には、ウォーキングコースや子どもたちのお気に入りの写真、周辺地域の観光ガイド、ベイタウン地区のイベントなど、参加者の意見を反映させた最終的なマップを作成します。住民目線でベイタウンの魅力を伝えるマップを使って、多くの方に発信していきます。このマップは、区役所やベイタウンコアなどで配布。区役所のホームページからもダウンロードできる予定です。魅力発見ウォーキングの詳細は美浜区役所地域振興課(043-270-3122)まで。